

## 第111回 スターキャット放送番組審議会議事録

(事務局 山田 記)

- 日 時：令和3年6月23日(水)
- 会 場：スターキャット伏見ミリオン座4階会議室
- 委 員：栗原康之委員、森本曜子委員、神谷美紀委員、酒井真由美委員
- 事務局：松下 寿昭 代表取締役社長、水野 克久 取締役、松浦 賢司 部長、  
山田 哲也 放送グループ長、安達 圭一 主務

( 記 )

### 1. 議題

- ・2020年度10月～3月における主な取り組み番組の報告
- ・2020年度10月～3月における訂正・取消し放送およびお客様の声の報告
- ・特番「そら つなぐ」について審議

### 2. 審議対象番組「そら つなぐ」について

#### <番組概要>

名古屋市科学館のプラネタリウムの改修工事に密着。工事に関わるプラネタリウムの学芸員、工事を担当するスタッフらの想いや本音などを伝えながら、より本物に近い星空を見せるプラネタリウムの魅力に迫る。

#### <委員の皆様からのご意見>

- ・丁寧に取材されていて、観た人がプラネタリウムに行ってみたいと思うような番組になっている。
- ・プラネタリウムは名古屋の観光資源の拠点と言ってもいいが、少し遠慮してしまった感がある。
- ・情報番組かドキュメンタリーなのかどちらに寄るのかが次のステップとしてのポイントではないか。視聴者としては予定調和ではない、ギリギリが面白い。
- ・膨大な取材の量をうまく編集してあり、私もプラネタリウム観てみたいと思った。
- ・「いつも下ばかり見ている子供に、空を見上げてほしい」など来館者のいい言葉を拾っていた。
- ・ナレーションがよく番組の格を上げた。
- ・改めて空を見上げて天の川をみたいと思った。
- ・『天文を愛する』学芸員の方が主人公として立っていた。
- ・ナレーションで説明しないで、もう少し映像の力を信じて、シーンを撮ることで表現できたらもっと良かった。
- ・きれいまとめてしまったかも。裏側ではドタバタ劇や大失敗もあったのでは。密着取材中のそういった映像もあるとドキュメンタリーとしてもっと良かった。
- ・小学生高学年、中学生には大変興味深い内容で、ストーリーもよくできている
- ・天体や宇宙に興味のある子供だけでなく、裏方の仕事がよく伝わりキャリア教育にも活用できる。
- ・画面がやや暗く、見にくい場面があった。
- ・もう少し、プラネタリウム自体を写して欲しかった。

以 上